

# わせだ防災プラン作成委員会（第4回）

開催日時：令和3年10月3日（日）14：00～16：15

開催会場：早稲田公民館 研修室1

参加者：わせだ防災プラン作成委員（13名）、東区地域起こし推進課（オブザーバー参加）

わせだ防災プラン（早稲田学区地区防災計画ガイド）について、第3回委員会が出された意見への対応を確認したうえで、原稿案の内容について各委員から意見を出しました。委員会が出された各意見については、作業部会で検討して原稿内容に反映させることになりました。

## 1. 第3回作成委員会での懸案事項への対応

- 1) わせだ防災プランの作成の主体
- 2) わせだ防災プランと社協各構成団体との関係の整理
- 3) わせだ防災プランと社協まちづくりプランの関係の整理



委員会の様子

## 2. わせだ防災プラン原稿案に対する意見

- 1) 各テーマの設定について  
(設定するテーマ)

- ・ 自主防災活動と組織
- ・ わせだ防災マップ
- ・ 早稲田学区の避難場所、避難所
- ・ 土砂災害への対応
- ・ 地震災害への対応
- ・ 火災への対応
- ・ 非常持ち出し品、備蓄品
- ・ マイ防災プランの作成
- ・ 在宅避難
- ・ 分散避難
- ・ 高齢者、障がい者支援の取り組み
- ・ 近所、町内会での支え合い
- ・ 情報発信、広報活動
- ・ 子どもの防災教育
- ・ 防災講座、ワークショップ
- ・ 防災訓練、避難体験

- 2) 各テーマにおける取り組み内容

- 3) わせだ防災プランの目的・解説のページ内容

- 4) その他意見

## 3. 今後のスケジュール



テーマ毎の取り組み内容を記載したページ原稿案  
(例：非常持ち出し品・備蓄品)



わせだ防災プランの目的を解説したページ原稿案

# わせだ防災プラン作成委員会（第5回）

開催日時：令和3年12月5日（日）16：00～17：30

開催会場：早稲田集会所 1階ホール

参加者：わせだ防災プラン作成委員（20名）、東区地域起こし推進課（オブザーバー参加）

わせだ防災プラン（早稲田学区地区防災計画ガイド）について、第4回委員会で審議できなかった原稿案の内容について各委員から意見を出しました。また、学区内に全戸配布するダイジェスト版の原稿内容確認と、各種印刷物の部数や印刷にかかる予算について審議しました。

## 1. 第4回作成委員会での懸案事項への対応

1) わせだ防災プラン原稿案の修正内容

## 2. 防災プラン「長期的な課題」「プランの見直し」原稿案

### ❖長期的な課題に関する原稿

- 1) 活動を持続的に向上させるための取り組み
- 2) 早稲田学区地域防災プラットフォーム
- 3) 活動の担い手の確保

### ❖プランの見直し方法

- 1) まちづくりプランとの連動
- 2) チェック体制

**わせだ防災プランの長期的な課題**

地域での防災活動を長期的に持続して実施していくためには、活動を無理なく進めていくことが大切です。また、活動が特定の人間に集中せず、新しい意見を取り入れながら、人が代わっても活動が継続されるよう担い手の確保も重要な課題となります。

●活動を持続的に向上させるための取り組み

1) 目標を定めて無理なく活動を進める  
 わせだ防災プランで掲げている様々な取り組みは、短期で解決できるような内容ではないものが多くあります。そこで、各取り組みについて毎回の目標や短期的な到達点を考え、そこに至るまでの活動計画を立てていく必要が急務です。  
 活動については、わせだ自主防が中心となって計画を立案し、関係する団体や個人と調整しながら進めていきます。

2) 早稲田学区地域防災プラットフォーム  
 早稲田学区における地域防災力を向上させるため、これまで連携ができていなかった警察、消防機関、メテオ、公民館活動、NPOなども日常的に交流できる場として「地域防災プラットフォーム」を設置します。  
 この地域防災プラットフォームでは、参加者がお互いの活動について情報交換、防災委員をすることで「防災の見え」ゆるやかなネットワークを作り、防災・減災につながることを目指します。

●活動の担い手の確保

1) 様々な活動に関心をもてる活動の実施  
 地域防災の活動を維持させるためには、自主防災以外の人が活動に関わり、参加してもらうことで、防災への関心を高めていく必要があります。  
 そこで、活動を企画する際には、活動の支援や協力をしてもらえる人を探して、できるだけ多くの人を巻き込んだ活動を展開していきます。

2) ワークショップ「BQSA1カフェ」の活用  
 普段は地域活動に関わらない方が参加するワークショップは、新たな人を巻き込むきっかけにもなります。参加者の間で、活動の担い手となりそうな人がいれば、活動への参加を呼びかけます。

長期的な課題に関する原稿案

## 3. わせだ防災プラン・ダイジェスト版（家庭版）

- 1) 内容の構成
- 2) 原稿の内容

## 4. 表紙を含めたデザイン案

## 5. 印刷物と費用

## 6. 今後のスケジュール

早稲田学区社会福祉協議会では「わせだ防災プラン」による活動を進めています

平成30年7月の西日本豪雨では、早稲田学区内でも土砂災害が発生しました。幸いにも人的被害はありませんでしたが、自主防災活動としての様々な課題が明らかになりました。わせだ防災プランは、この西日本豪雨での教訓を踏まえ、自主防災活動を計画的に進め、様々な課題を解決することを目的として作成しました。今後はこのプランにより、早稲田学区にお住まいの皆さんと一緒に学区内での防災・減災を目指します。

**早稲田学区における自主防災活動**

早稲田学区では、早稲田学区自主防災連絡協議会（通称：わせだ自主防）を中心として、わせだ防災プランの内容に沿って多様な自主防災活動を行っています。機会があれば、皆でまじりご参加ください。

●防災訓練 ●ワークショップ ●避難所の開設・運営 ●イベント情報発信

避難所開設訓練 BQSA1カフェ 避難所開設訓練 早稲田学区防災センター

**お試し避難体験 体験者募集中!**

避難所での避難生活などによる不安を解消するために、避難所体験を実施しています。少人数でも体験できますのでご参加ください。  
 (申込先) 防災文化センター(早稲田地区センター) 受付時間: 平日の午前中

「わせだ防災プラン」全文は、わせだ自主防のホームページで確認できます。防災に関する取り急ぎや詳細なども掲載しています。

わせだ防災プランホームページアドレス: <https://waseda-kyosho.jimdouite.com>

もしもの災害時にあわてないように、日ごろから災害への備えをしましょう

●わせだ防災プラン（家庭版）  
 発行：早稲田学区社会福祉協議会  
 編集：早稲田学区自主防災連絡協議会  
 令和4年3月発行

※わせだ防災プランは、広島の「まるごと防災3ステップ」を参考に作成しています。

“日常に「+防災」を”  
**わせだ防災プラン**  
 (家庭版)

早稲田学区では、地域の防災力を高めるための「わせだ防災プラン」を作成し、自主防災活動を実施しています。その活動の中から、みなさんの家庭での備えに関わる内容をまとめました。

5分でできる!

まずは折り込みの「マイ防災プラン」を書き込んでみましょう。

・5分でできる家庭の防災プランです。

・マイ防災プランで、在宅避難を選択した方は2ページ、避難が必要になった方は2、3ページの内容を確認しましょう。

みんなは在宅？避難所？

マイ防災プラン

わせだ防災プラン・ダイジェスト版 原稿案